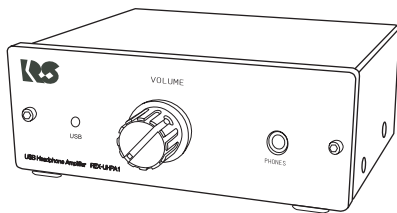
USB Headphone Amplifier

REX-UHPA1

ユーザーズマニュアル

2012年6月　第1.1版

本製品を正しく安全にお使いいただくため
ご使用前に必ず本書をよくお読みください。

ラトックシステム株式会社
RATOC Systems, Inc.

1 はじめに

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。
本書は本製品の導入ならびに運用方法を説明したマニュアルです。「7 安全にご使用いただくために」を含め、ご使用の前に必ず本書をよくお読みください。また、お読みになった後も本紙は大切に保管してください。

1-1. 動作環境

- 対応ＯＳ　：Windows 7/Vista/XP
  Mac OS X 10.5以降
  ※Windowsは32ビット/64ビット両対応
- 対応パソコン：USBポートを搭載したWindowsPCまたはMac
- 対応オーディオ機器：ヘッドホンまたはアナログライン入力端子を搭載したオーディオ機器

1-2. 内容物の確認

パッケージの中に下記の物がすべて揃っているかご確認ください。
万一不足がありましたら、お手数ですが弊社サポートセンターまたは販売店までご連絡ください。

- 本体
- USBケーブル（100cm）
- ゴム足×4
- ユーザーズマニュアル（本紙）
- 保証書

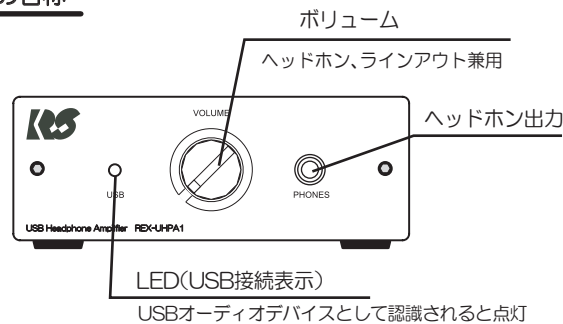
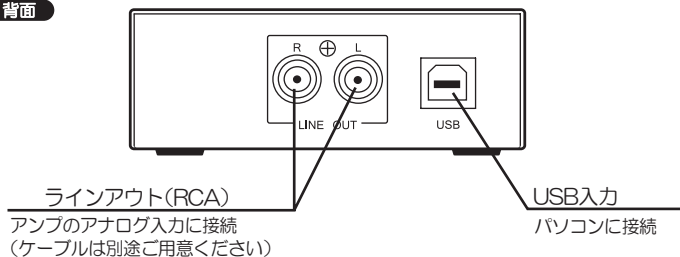
※ご使用前に本体底面へ添付のゴム足を貼り付けてください。
（貼付面のホコリ、油分等は必ず除去してください。）

1-3. 各部の名称

前面

- ボリューム：ヘッドホン、ラインアウト兼用
- ヘッドホン出力
- LED（USB接続表示）：USBオーディオデバイスとして認識されると点灯

背面

- ラインアウト（RCA）：アンプのアナログ入力に接続（ケーブルは別途ご用意ください）
- USB入力：パソコンに接続

1-4. 使用上の注意

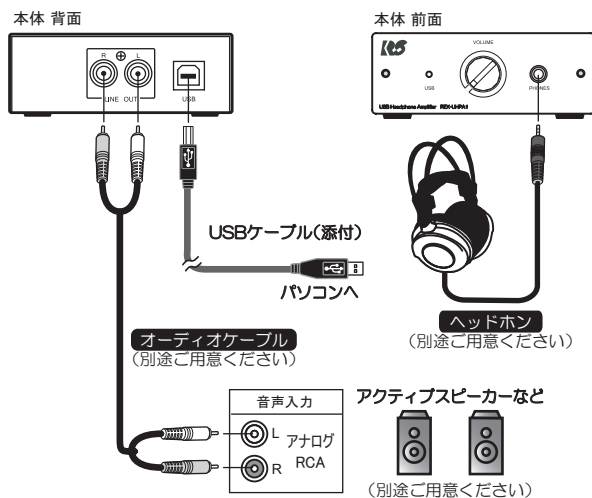
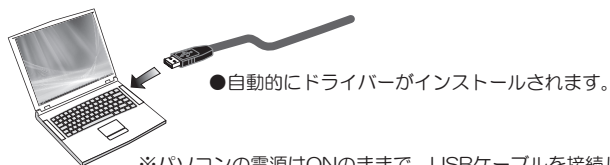
- ヘッドホンでのリスニング時はボリュームの音量が大きくなっていないか確認の上、ご使用ください。
- パソコンへの音楽や音声の入力はできません。
- 本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- 製品改良のため、将来予告なく外観または仕様の一部を変更する場合があります。
- 本製品は日本国内仕様となっており、海外での保守及びサポートはおこなっておりません。
- 本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については各地方自治体にお問い合わせください。
- 本製品の保証や修理に関しましては、添付の保証書に内容を明記しております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。

2 接続手順

1. 下図を参考にケーブルを接続してください。
※USBバスパワーで動作しますので、ACアダプターは必要ありません。

本体 背面　／　本体 前面
USBケーブル（添付）　パソコンへ
オーディオケーブル（別途ご用意ください）
ヘッドホン（別途ご用意ください）
音声入力　L　R　アナログ RCA
アクティブスピーカーなど（別途ご用意ください）

2. パソコンにUSBケーブルを接続します。

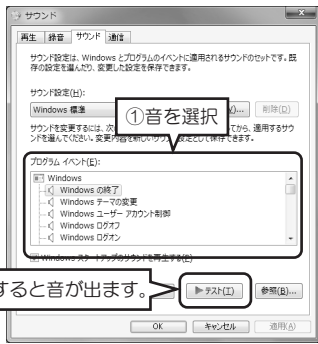
●自動的にドライバーがインストールされます。

※パソコンの電源はONのままで、USBケーブルを接続します。

3. USB接続表示のLEDが点灯していることを確認します。

4. サウンド設定にて音が聞こえるか確認します。
※音が聞こえない時は「 3 音が聞こえないときは」を参照してください。

Windows 7/Vistaの場合

【スタート】→【コントロールパネル】→【ハードウェアとサウンド】をダブルクリックし、**“サウンド”**を開きます。
右図の手順で音が聞こえるか確認します。

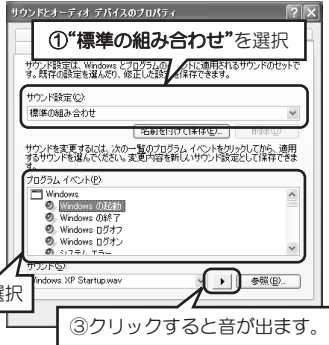
①音を選択

②クリックすると音が出ます。

Windows XPの場合

【スタート】→【コントロールパネル】(→【サウンド、音声、およびオーディオデバイス】)→【サウンドとオーディオデバイス】をダブルクリックし、**“サウンドとオーディオデバイスのプロパティ”**を開きます。
右図の手順で音が聞こえるか確認します。

①“標準の組み合わせ”を選択

②音を選択

③クリックすると音が出ます。

Mac OSの場合

【システム環境設定】→【サウンド】をクリックし、**“サウンドエフェクト”**を開きます。
右図の手順で音が聞こえるか確認します。

②音を選択

①“C-Media USB Audio”または“USB Sound Device”を選択

以上で、接続完了です。

3 音が聞こえないときは

3-1. 確認の流れ

手順通り接続しても音が聞こえないときは、次の点を順に確認してください。

USBのLEDが点灯していますか？
⇒点灯していないときは･･･
サポートセンターへご連絡ください。
修理が必要になる可能性があります。

↓ 点灯している。

パソコンの認識設定を確認してください。
3-2.Windows7/Vista
3-3.Windows XP
3-4.Mac OS X

↓ 設定に問題はない。

本製品のボリュームが適切な音量になっていますか？ご使用のオーディオ機器の入力設定が正しく設定されていますか？

↓ ボリューム/設定は適切である。

USBオーディオデバイスとして認識後、再生ソフトで音楽を再生していますか？
本製品を取り外し、ご使用のパソコンのスピーカーから音楽が聞こえることを確認してください。
⇒再生しているときは･･･
サポートセンターへご連絡ください。
修理が必要になる可能性があります。

3-2. Windows 7/Vistaの設定確認

1. 【スタート】→【コントロールパネル】→【システムとセキュリティ】を開いてください。

2. 【システム】タブをクリックし、【デバイスマネージャー】をクリックしてください。

3. 【デバイスマネージャー】の画面から、次の点を確認してください。

①【サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラー】をダブルクリックします。

②その下に【C-Media USB Audio】または【USB Sound Device】が、登録されていることを確認してください。

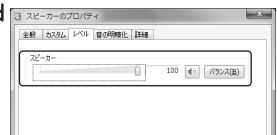
③【ユニバーサルシリアルバスコントローラー】をダブルクリックします。

④その下に【USB Composite Device】が登録されていることを確認してください。

表示されていない場合は、ドライバーが正常にインストールされていません。USBケーブルを一旦抜いてから挿しなおし、再認識させてください。

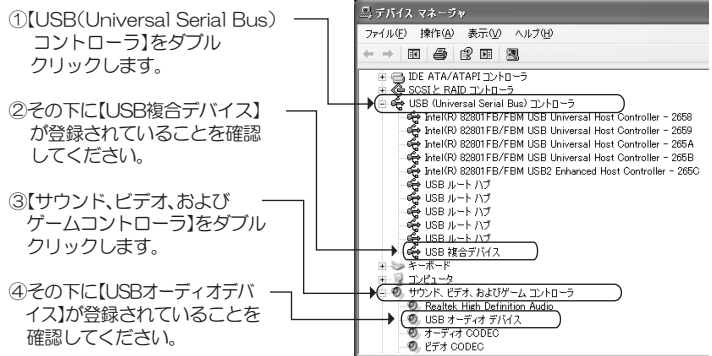
4. 【スタート】→【コントロールパネル】→【ハードウェアとサウンド】→【サウンド】をクリックし、【再生】タブにてスピーカー“C-Media USB Audio”または“USB Sound Device”が既定のデバイスに設定されているか確認してください。

他のデバイスが表示されている場合は、C-Media USB AudioまたはUSB Sound Deviceを右クリックし【既定のデバイスに選択】をクリックして設定を変更してください。

5. “C-Media USB Audio”または“USB Sound Device”のアイコンをダブルクリックし、**“スピーカー”**の【レベル】タブにて音量スライダが適当な位置にあるか、確認してください。
※ミュート マークが表示されていると、音が聞こえません。

3-3. Windows XPの設定確認

1. 【スタート】→【コントロールパネル】(→【パフォーマンスとメンテナンス】)→【システム】をダブルクリックし**“システムのプロパティ”**を開いてください。

2. 【ハードウェア】タブをクリックし、【デバイスマネージャ】をクリックしてください。

3. 【デバイスマネージャ】の画面から次の点を確認してください。

①【USB(Universal Serial Bus)コントローラ】をダブルクリックします。

②その下に【USB複合デバイス】が登録されていることを確認してください。

③【サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ】をダブルクリックします。

④その下に【USBオーディオデバイス】が登録されていることを確認してください。

表示されていない場合は、ドライバーが正常にインストールされていません。USBケーブルを一旦抜いてから挿しなおし、再認識させてください。

4.【スタート】→【コントロールパネル】(→【サウンド、音声、およびオーディオデバイス】)→【サウンドとオーディオデバイス】をダブルクリックし、**"サウンドとオーディオデバイスのプロパティ"**を開いてください。

5.【オーディオ】タブの"音の再生"にて"C-Media USB Audio"または"USB Sound Device"が表示されていることを確認してください。
【音量】をクリックし、"WAVE"音量のスライダが適当な位置にあるか、確認してください。

他のデバイスが表示されている場合は、C-Media USB Audioまたは"USB Sound Device"を選択して【適用】をクリックし、設定を変更してください。

ミュートにチェックが入っている、またはスライダが下に調節されていると、音が聞こえません。

3 -4. Mac OS Xの設定確認

1. アップルメニューから【システム環境設定】→【サウンド】をクリックしてください。

2.【出力】タブをクリックし、"C-Media USB Audio"または"USB Sound Device"と表示されていることを確認してください。

表示されていない場合はドライバーが正常にインストールされていません。USBケーブルを一旦抜いてから挿しなおし、再認識させてください。

4 使い方のヒント

4 -1. DRC（ダイナミックレンジコントロール）機能の無効

本製品は音の振幅を一定に抑えるDRC機能を搭載し、常時有効(ON)となっています。音のバランスが崩れ、圧縮されたような音に聞こえる場合、以下の手順で機能を無効(OFF)にすることができます。
大型ヘッドホンご使用時は無効にすることをお勧めします。

DRC(ダイナミックレンジコントロール)機能とは

音量の大小の幅を一定に抑え、大きい音と小さい音の差を少なくする機能です。例えば、爆発音などの大音響を抑えながら、セリフなどの小さな音は大きく聞こえるようになります。

DRC機能なし ⇨ DRC機能あり

【Windows 7/Vistaの場合】

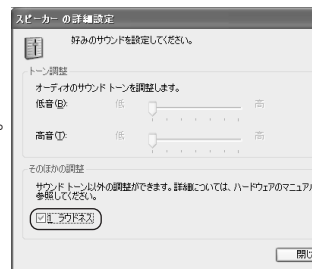
1.【スタート】→【コントロールパネル】→【ハードウェアとサウンド】→【サウンド】をクリックし、【再生】タブにてスピーカー**"C-Media USB Audio"**または**"USB Sound Device"**が既定のデバイスに設定されているか確認し、ダブルクリックしてください。

2. **"カスタム"**タブを開き、**"ラウドネス"**のチェックを外すと、DRC機能は無効になります。
再びチェックを入れると有効になります。

【Windows XPの場合】

1.【スタート】→【コントロールパネル】→【サウンドとオーディオ デバイス】→【オーディオ】をクリックし、"音の再生"で**"C-Media USB Audio"**または**"USB Sound Device"**が既定のデバイスに設定されているか確認し、【音量】をクリックしてください。

2. "スピーカー"画面が開きますので、【トーン】をクリックしてください。

3. "スピーカーの詳細設定"画面を開き、**"ラウドネス"**のチェックを外すと、DRC機能は無効になります。
再びチェックを入れると有効になります。

【Mac OSの場合】

1. Mac OSではDRC機能の有効/無効の設定はできないため、下記の弊社ホームページよりDRCを無効にする専用ツールをダウンロードしてください。

http://www.ratocsystems.com/services/driver/audio.html

2. ダウンロードしたファイルが展開されます。"RatocDrcDisableUSBAudioPlugin.pkg"を実行してください。

3. フォルダ内のReadMeにしたがってツールをインストールしてください。

DRC機能を有効に戻すには

インストールしたツールをアンインストールする必要があります。
ReadMeの手順にしたがってアンインストールしてください。

4 -2. OSエラー音を転送したくないときは

通常の設定では、すべての音が伝送されます。エラー音をパソコンもしくはMac内蔵スピーカーで再生させ、音楽だけを伝送させる方法の概略を説明します。
※お使いのOSや再生ソフトによって設定方法が異なります。
※iTunesなど個別の出力設定がないアプリケーションの場合は、パソコンのエラー音も再生されます。

【Windowsの場合】
※Windows Media Player 12を使用する場合

1.【スタート】→【コントロールパネル】→【ハードウェアとサウンド】→【サウンド】をクリックし、【再生】タブで再生デバイスをパソコン内蔵スピーカーに変更します。

2. Windows Media Playerの【整理】→【オプション】をクリックします。

3.【デバイス】タブにて、"スピーカー"を選択し、プロパティを開きます。

4. "オーディオデバイスの選択"をスピーカー"C-Media USB Audio"または"USB Sound Device"に変更し、【適用】をクリックします。

【Mac OSの場合】

1. アップルメニューから【システム環境設定】を開いてください。

2. 次に【サウンド】を開いてください。

3.【サウンドエフェクト】をクリックし、"警告とサウンドエフェクトの再生装置"を内蔵スピーカーに設定してください。

4.【出力】をクリックし、"サウンドを出力する装置の選択"を"C-Media USB Audio"または"USB Sound Device"に設定してください。

5 お問い合わせ

ご提供いただいたお客様の個人情報は、サポート目的のみに使用し、他の目的には使用しません。弊社の個人情報取り扱いに関する詳細は、弊社ホームページをご覧ください。
http://www.ratocsystems.com/info/privacy.html

5-1．本製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合せください。お問い合わせの際は、ご使用のパソコン、OS、オーディオ機器などの環境をあわせてお知らせください。
なお、ご質問に対する回答は下記営業時間内とさせていただいておりますのでご了承ください。また、ご質問の内容によりましては弊社にてテスト/チェック等をおこなう関係上、回答までに時間を要する場合もございますので、あらかじめご了承くださいますようお願い申し上げます。

ラトックシステム株式会社　サポートセンター
〒556-0012　大阪市浪速区敷津東1-6-14　朝日なんばビル
TEL 大阪：06-6633-0180
FAX：06-6633-3553　（FAXは24時間受付）
営業時間　月曜～金曜　10:00～13:00、14:00～17:00
土曜・日曜・祝日及び弊社指定の休日を除く

ホームページで最新の情報をお届けしております。
またホームページ上からのご質問・お問い合わせも可能です。
http://www.ratocsystems.com/

5-2. 修理について

万一故障した場合は、本製品に添付の保証書記載内容に基づいて修理いたします。弊社修理センター宛に製品をお送りください。なお、修理は部品修理ではなく、全交換修理となる場合があります。あらかじめをご了承ください。詳細は下記アドレス「修理について」をご参照ください。
http://www.ratocsystems.com/services/repair/contents.html

6 一般仕様

項目	内容
型番	REX-UHPA1
名称	USB ヘッドホンアンプ（16bit・44.1kHz/48kHz対応）
入力端子	標準USB-B
出力端子	ヘッドホン出力（φ3.5mmステレオミニ）、ラインアウト（RCA）
周波数特性	20Hz～20kHz（44.1kHz動作）
S / N 比	97dB以上
全高調波歪	-57.8dB
ダイナミックレンジ	96dB以上
ヘッドホン定格出力	52mW×2ch@32Ω
対応パソコン	USBポートを搭載したWindowsPCまたはMac
対応オーディオ	ヘッドホンまたはアナログライン入力端子を搭載したオーディオ機器
対応オーディオ入力フォーマット	USB Audio Class 1 準拠 L-PCM 16bit/44.1kHz および 16bit/48kHz
対応OS	Windows 7/Vista/XP Mac OS X 10.5以降 ※Windowsは32ビット/64ビット両対応
その他の機能	DRC（ダイナミックレンジコントロール）機能 ※常時有効（ON）ですが、無効（OFF）にすることができます。
電源電圧	DC +5V（USBポートより供給）
消費電流	最大500mA
動作環境	温度：0～55℃、湿度：20～80%（ただし結露しないこと）
外形寸法/重量	91（W）×66（D）×32（H）mm（突起部含まず）/ 約195g
製品内容	本体、USBケーブル（約100cm）、ゴム足（×4） ユーザーズマニュアル、保証書
保証期間	1年

※ヘッドホンでのリスニング時はボリュームの音量が大きくなっていないか確認の上、ご使用ください。
※パソコンへの音楽や音声の入力はできません。

7 安全にご使用いただくために

本製品は安全に十分配慮して設計をおこなっていますが、誤った使い方をすると火災や感電などの事故につながり大変危険です。ご使用の際は、危険/警告/注意事項を必ず守ってください。

表示について

注意事項は、誤った取り扱いで生じる危害や損害の程度を、以下の表示で区分しています。

⚠危険　「人が死亡又は重傷を負う可能性があり、かつその切迫度合いが高い」内容を示しています。

⚠警告　「人が死亡または重傷を負う可能性がある」内容を示しています。

⚠注意　「人が負傷または物的損害が発生する可能性がある」内容を示しています。

禁止　分解禁止　これらの絵表示は、行為を「禁止する」内容を示しています。

強制　これらの絵表示は、行為を「強制又は指示する」内容を示しています。

⚠危険

禁止　火の中に投入しない
過熱しない。
火災・発火・破裂の原因。

禁止　水で洗ったり、水のある場所で使用/保管しない。
火災・感電・故障の原因。

禁止　高温の場所に保管しない。
直射日光を避け、60℃以上になるような場所に絶対に放置しない。
火災・発火・破裂の原因。

分解禁止　分解、改造をしない。
点検/修理は、弊社サポートセンター、もしくは販売店へ連絡をする。
火災・感電・破裂・けがの原因。

⚠警告

禁止　落としたり、衝撃を与えない。
（強い衝撃を与える、無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重い物を載せるなど。）
火災や故障の原因。

禁止　発熱体の近くで使用しない、充電しない。
発火・破壊・火災の原因。

禁止　以下のような場所で使用・保管しない。
腐食性ガス雰囲気中（CL2、H2S、NH3、SO2、NOx 他）、ごみやほこりの多い場所、静電気の影響の強い場所、等では使用、保管しない。
火災・故障の原因。

強制　万一、異常が発生したら...
煙が出る、異臭や音がするなどの異常が発生した時は、すぐに接続ケーブル類を全て外し、速やかに弊社サポートセンターへ連絡をする。

⚠注意

禁止　高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所等の磁気を帯びたものの近くで保管しない。火災・破損・故障のおそれ。

禁止　大音量で長時間聞かない。聴力に悪影響を及ぼすおそれ。

禁止　湿気やほこりの多い場所、直射日光が当たる場所、加湿器・熱器具の近く等の場所では使用・放置しない。

禁止　必ず差込プラグを持って引き抜く。断線・故障の原因。

禁止　同梱のポリ袋は幼児の手の届かない所に置く。また、火のそばに置かない。

禁止　一般製品より高い信頼性が要求または、医療機器のような極めて高い安全が要求される用途に使用しない。
当製品は一般オフィスや家庭のOA機器ないしホビー用途の製品として設計されています。

禁止　医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器での使用をしない。
本製品の故障により人身事故/火災事故/その他の障害が発生した場合、いかなる責任も負いかねます。

強制　汚れたときは、乾いた柔らかい布で拭く。